
盟和産業株式会社

2024年3月期第2四半期 決算説明会資料

2023年12月1日



- I 第2四半期決算レビュー**
- II 通期業績見通しおよび
重点課題の取組み**
- III 株主還元**
- IV (ご参考) 売上高の内訳等**

I 第2四半期決算レビュー

第2四半期決算の主なポイント

◆ 自動車生産回復傾向、前年同期比増収

半導体供給不足の緩和により自動車生産回復傾向、前年同期比増収

◆ 通期黒字確保の見通し

原材料価格や加工費等コストの上昇を原価低減と販売価格見直しでカバーし通期黒字見通し

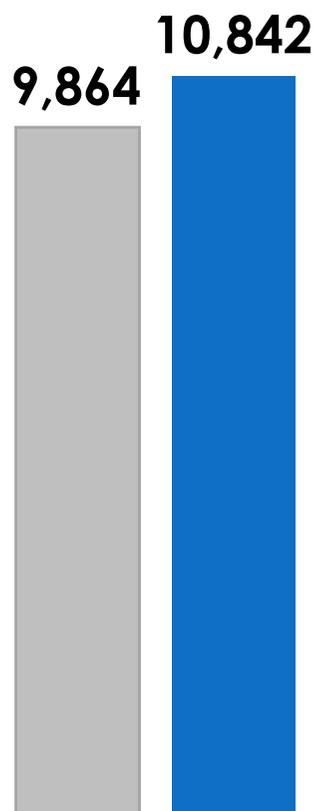
◆ 中国の営業・管理体制統合再編

中国の2つの現地法人の営業・管理体制を統合・再編し運営の一元化と市場開拓の強化を図る

連結業績の概要

(百万円)

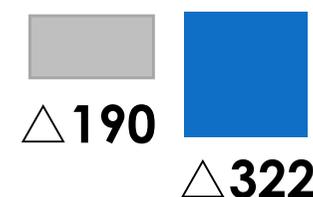
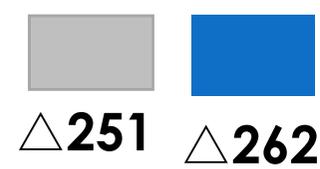
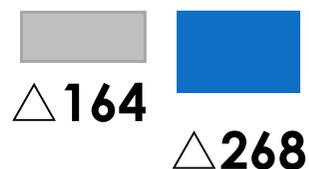
■ 2023 / 3期2Q
■ 2024 / 3期2Q



半導体供給不足の緩和による
自動車生産回復
(為替影響 + 190)

原材料・エネルギー価格や加工費等
コストアップの転嫁に時間
人材の確保に伴う労務費増加
中国での受注減少

事業構造改善費用 29
固定資産除却損 34



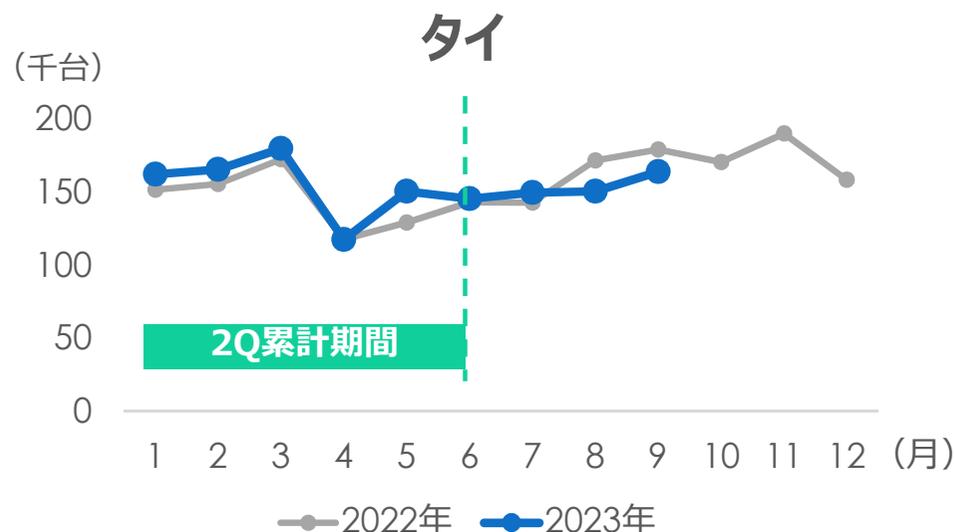
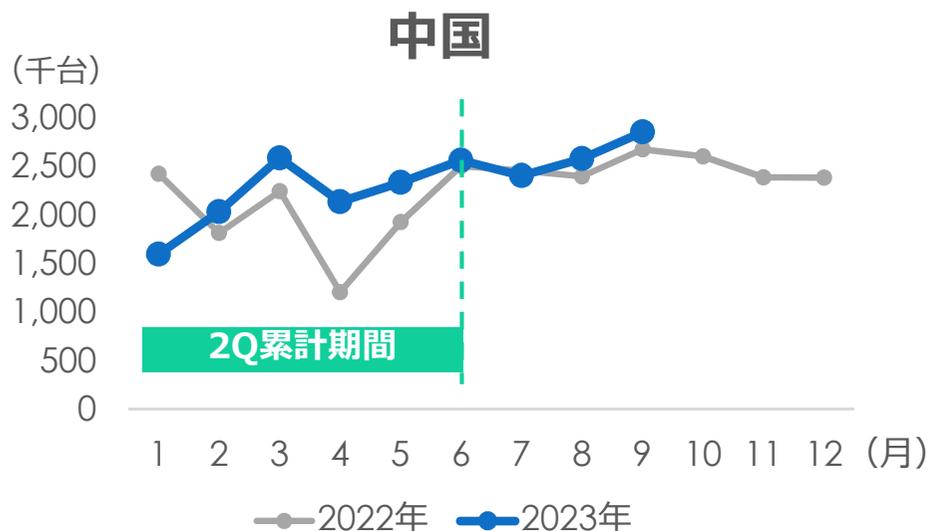
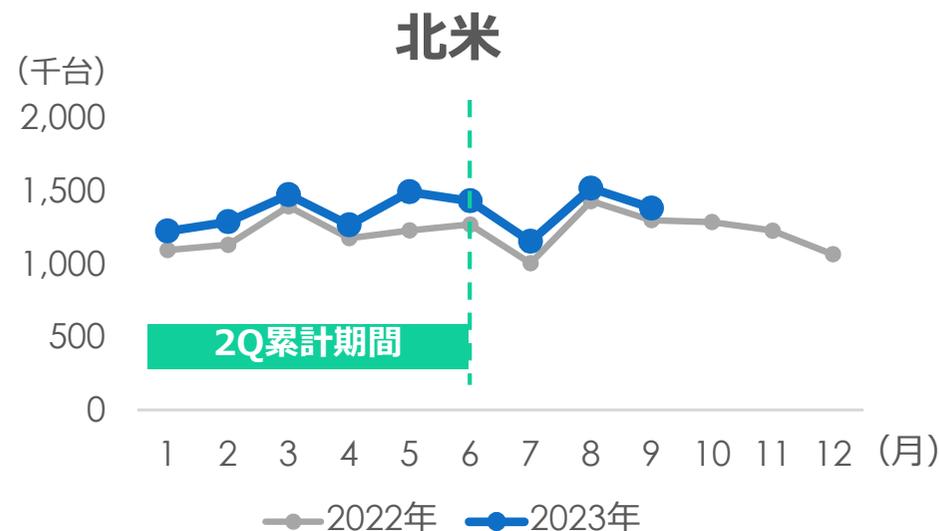
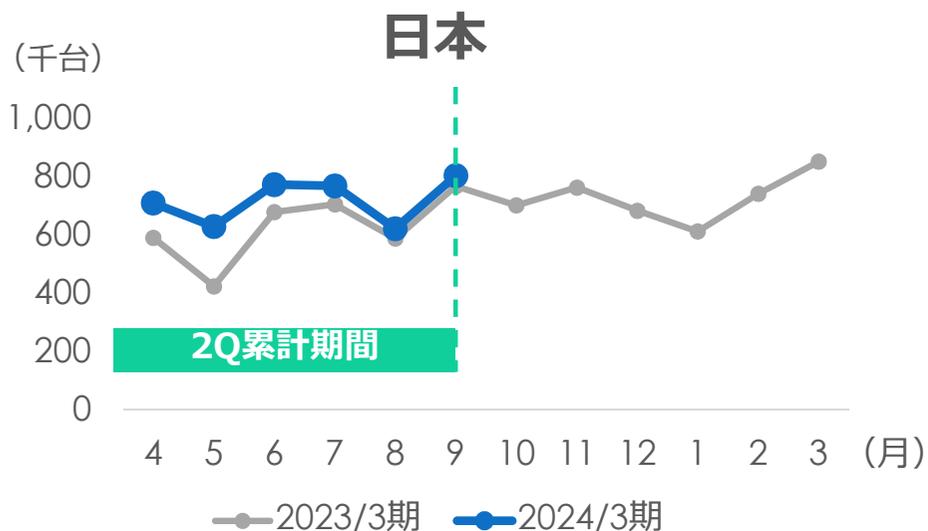
売上高

営業利益

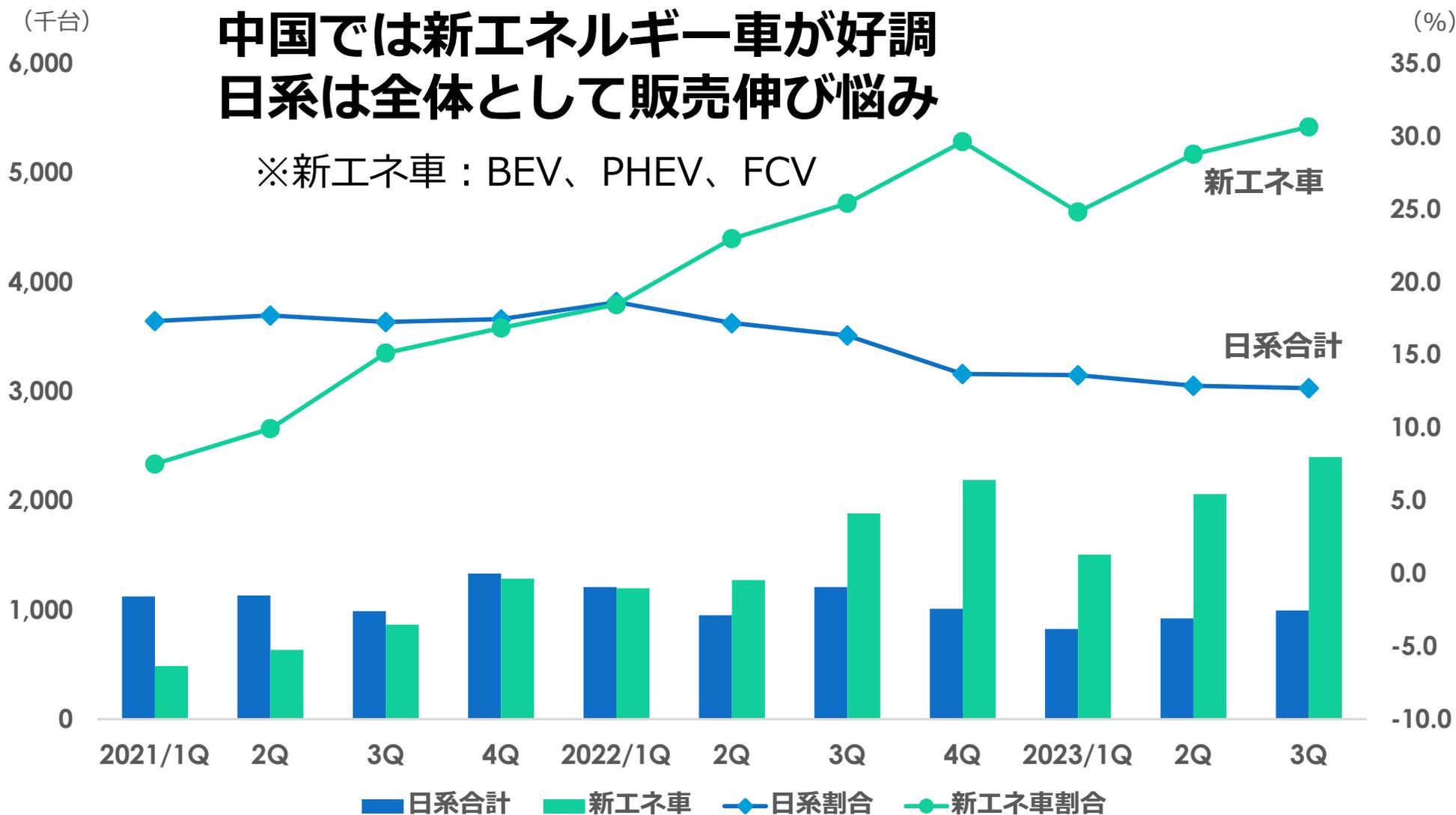
経常利益

親会社株主に帰属する
四半期純利益

自動車生産台数推移 (月別)



中国自動車販売台数推移（四半期毎）

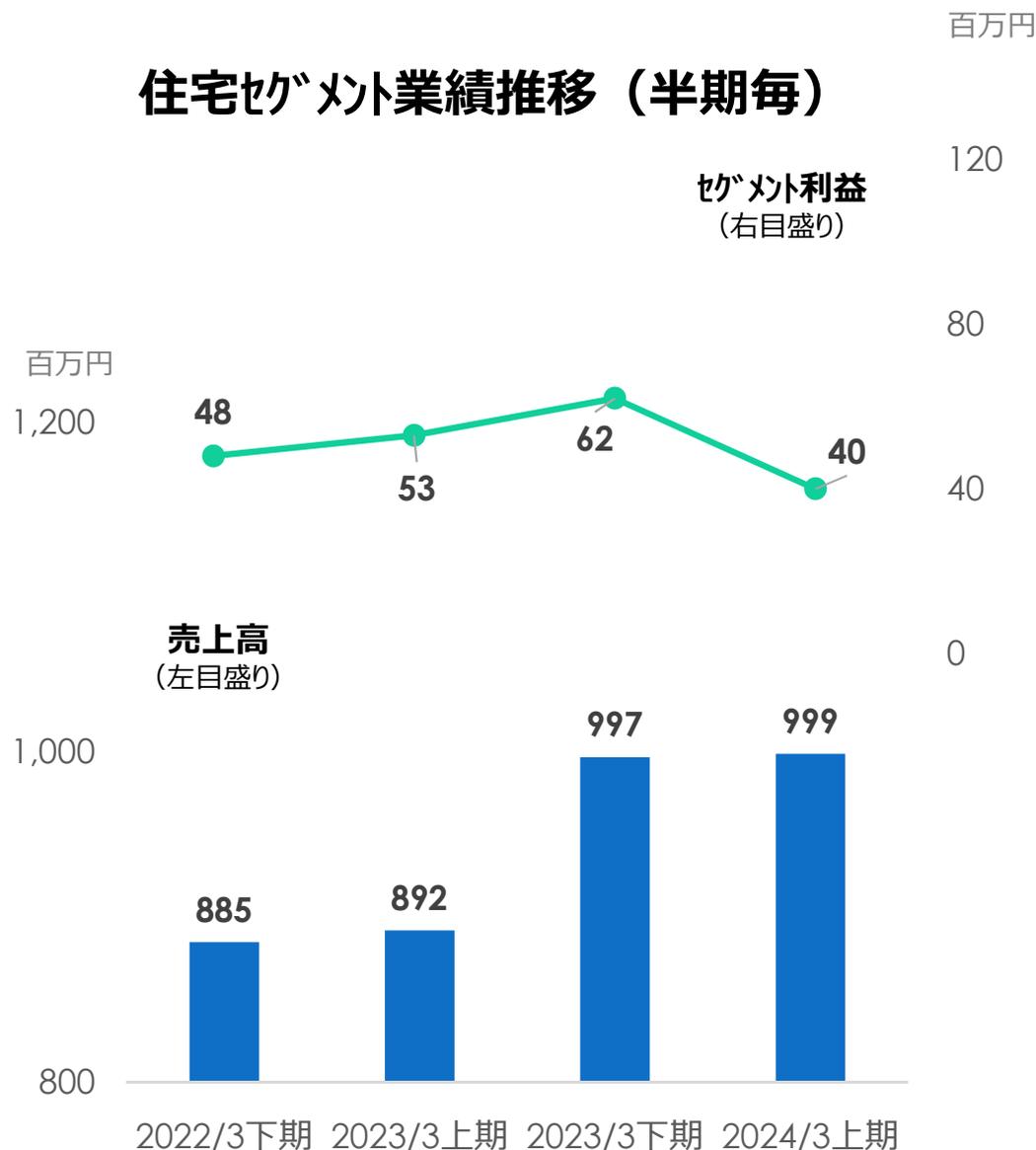


住宅セグメント業績

◆ **住設資材堅調**
住宅設備資材中心に
堅調に推移

◆ **原価上昇を吸収**
セグメント利益確保

住宅セグメント業績推移（半期毎）



Ⅱ 通期業績見通しおよび 重点課題の取組み

通期業績見通し

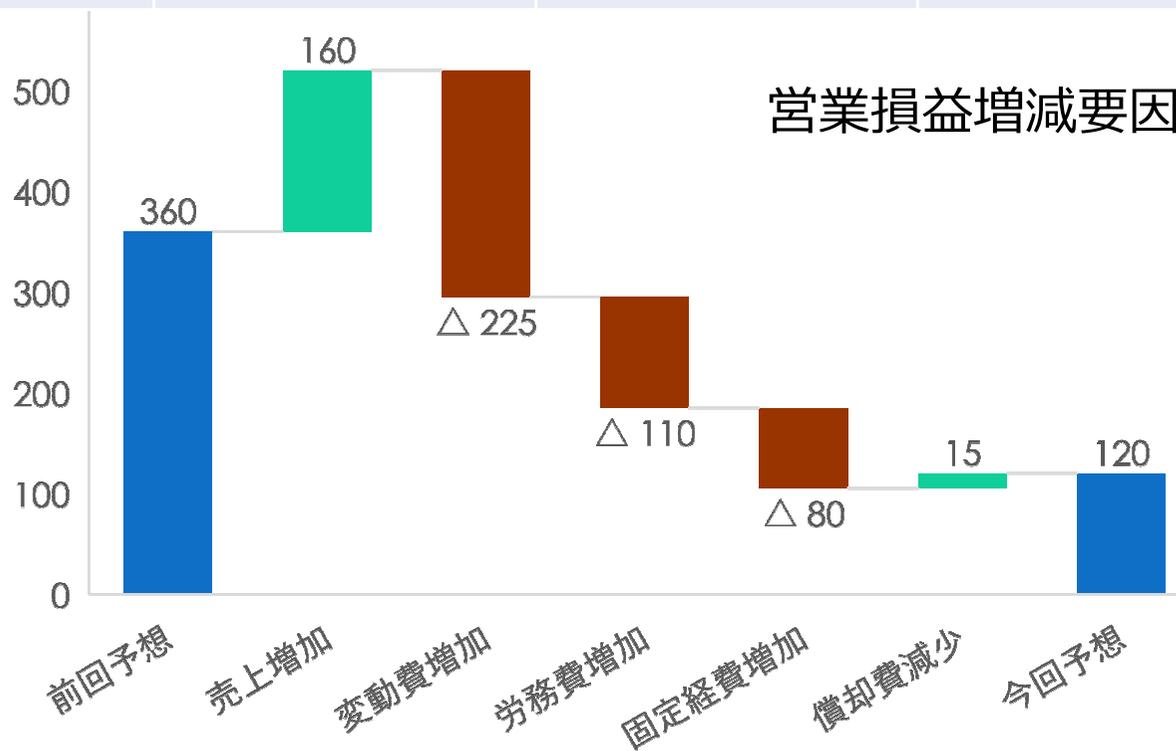
通期業績予想の修正（11月14日）

（百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回発表予想 A	22,400	360	260	160
今回修正予想 B	23,200	120	80	60
増減額 B - A	800	-240	-180	-100
前期実績（2023/3期）	21,195	68	-25	-73

自動車生産の回復により
売上高は前回予想を上回る
見通し

前回予想に対して
原材料・エネルギー価格、
労務費等の上昇を修正予想
に織込



重点課題 収益力強化

▶ グローバル原価改善活動



- グローバルで最適な資材の探索・活用
 - 拠点間で原価改善アイテムの情報共有
- ➡ グループ全体で改善効果を高める

重点課題 収益力強化・受注拡大

➤ 中国の2現地法人の体制効率化・一体運営強化

盟和（大連）

盟和（佛山）

中国統括部

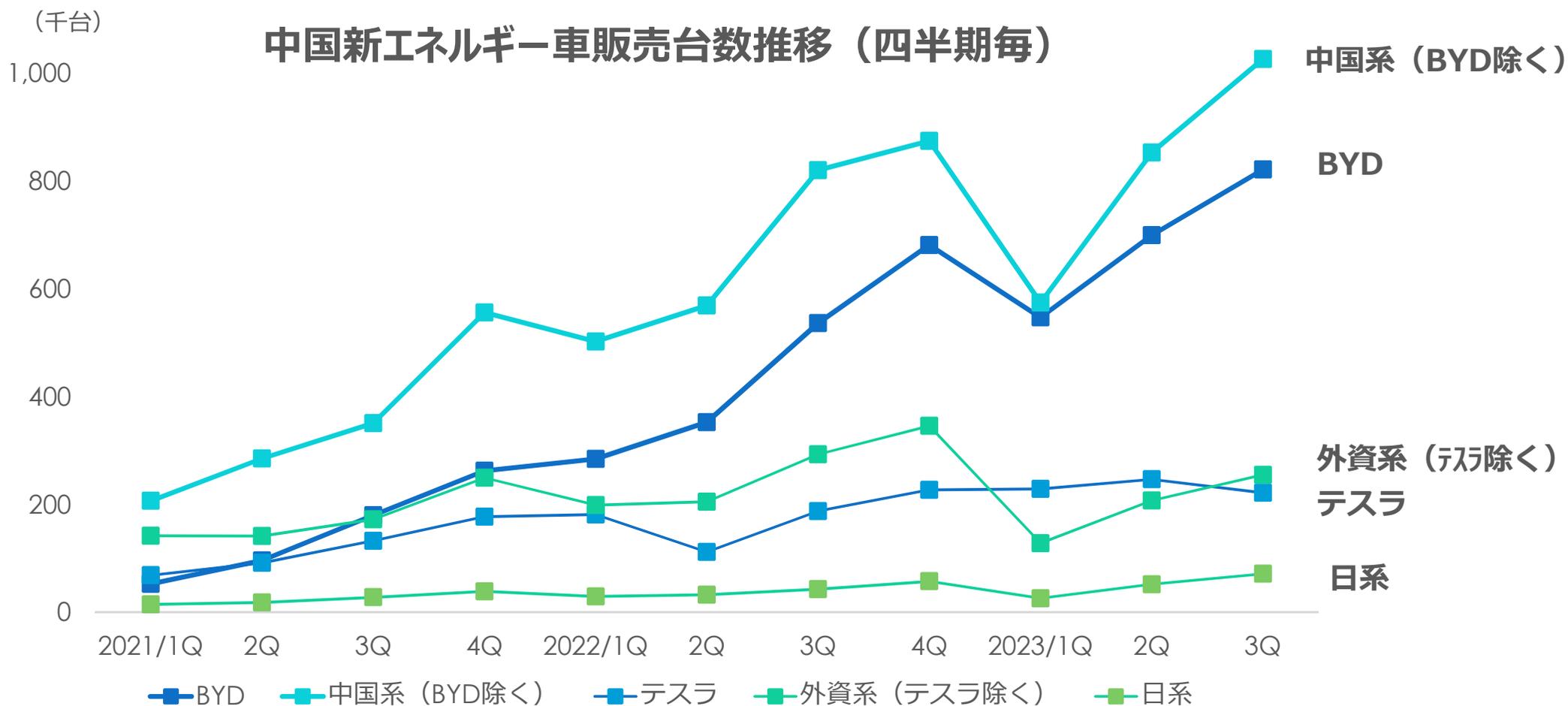
営業・調達

技術・品質・製造

人事・総務・経理

重点課題 受注拡大 中国新エネルギー車

中国系メーカーのBEV部品受注 新エネルギー車部品の受注拡大を図る



(出典：マークインズのデータを基に当社グラフ化)

新技術開発 開発テーマ (例)

NO	分野	開発テーマ		期待する効果	SDGsとの関連
1	自動車 内装部品	軽量・高剛性ラゲージボード	EV CN	軽量 高性能	7、9
2		CE（サーキュラーエコノミー）対応製品	CN	資源循環	1 2、1 3
3		ガラス繊維強化 PPハニカム構造体	CN	資源循環	1 2、1 3
4		吸遮音材製品	EV	静粛性	3、9
5		社内端材リサイクル製品	CN	資源循環	1 2、1 3
6	生産工法	PPハニカム構造体を用いた新端末処理工法開発		軽量	7、9
7		新シートバック生産設備		省エネ	7、1 2
8		新超音波溶着設備		省エネ	7、1 2

■ 研究開発費 (技術者の人件費等を含む)

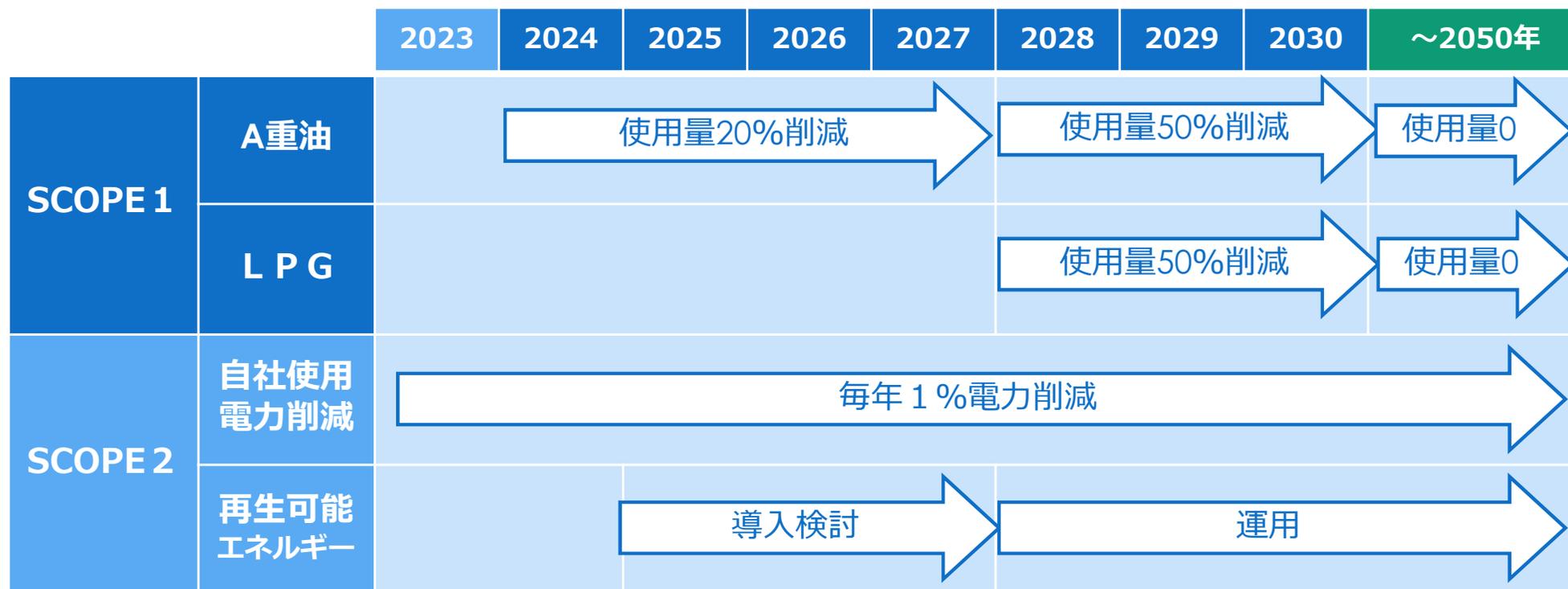
2023年3月期 3.7億円



脱炭素（CN）対応 気候変動への取組み

目標：2050年カーボンニュートラル達成
2030年までに2013年比で50%削減（SCOPE 1, 2）

- 2013年排出量 14,200 t から2030年 7,100 t へ
- 専門部署：環境・カーボンニュートラル推進室 創設（2023年11月）



中期経営計画見直し

◆ 事業環境の変化

- コロナ影響収束、半導体供給不足の緩和で自動車生産は全体として回復傾向
- 材料・エネルギー価格高止まり、物価・賃金上昇、金利上昇と景気後退懸念、地政学リスク増大

◆ 自動車業界の変革期

- EV化、脱炭素・CE（資源循環）の進展

事業環境の変化を踏まえて計画見直し

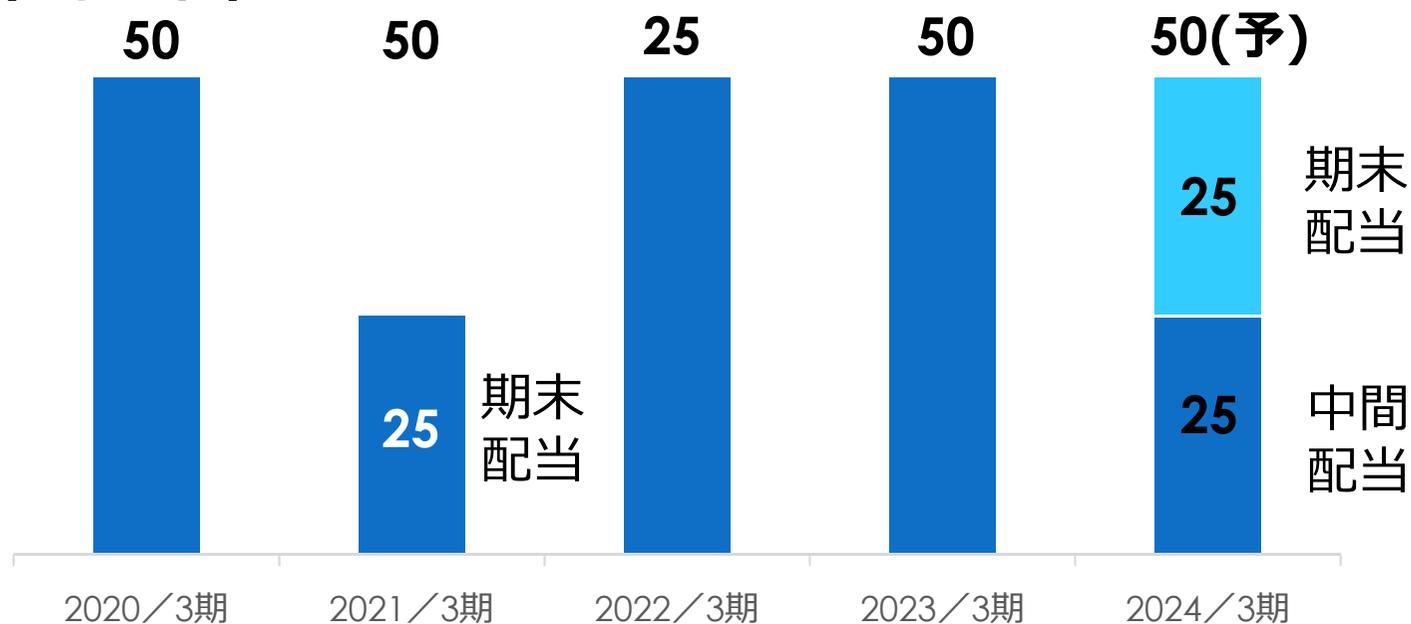
Ⅲ 株主還元

利益配分に関する基本方針

企業基盤強化のために必要な内部留保を確保しながら、安定的な配当の継続を基本に、業績および配当性向等を総合的に勘案して配当を決定

一株当たり配当金の推移

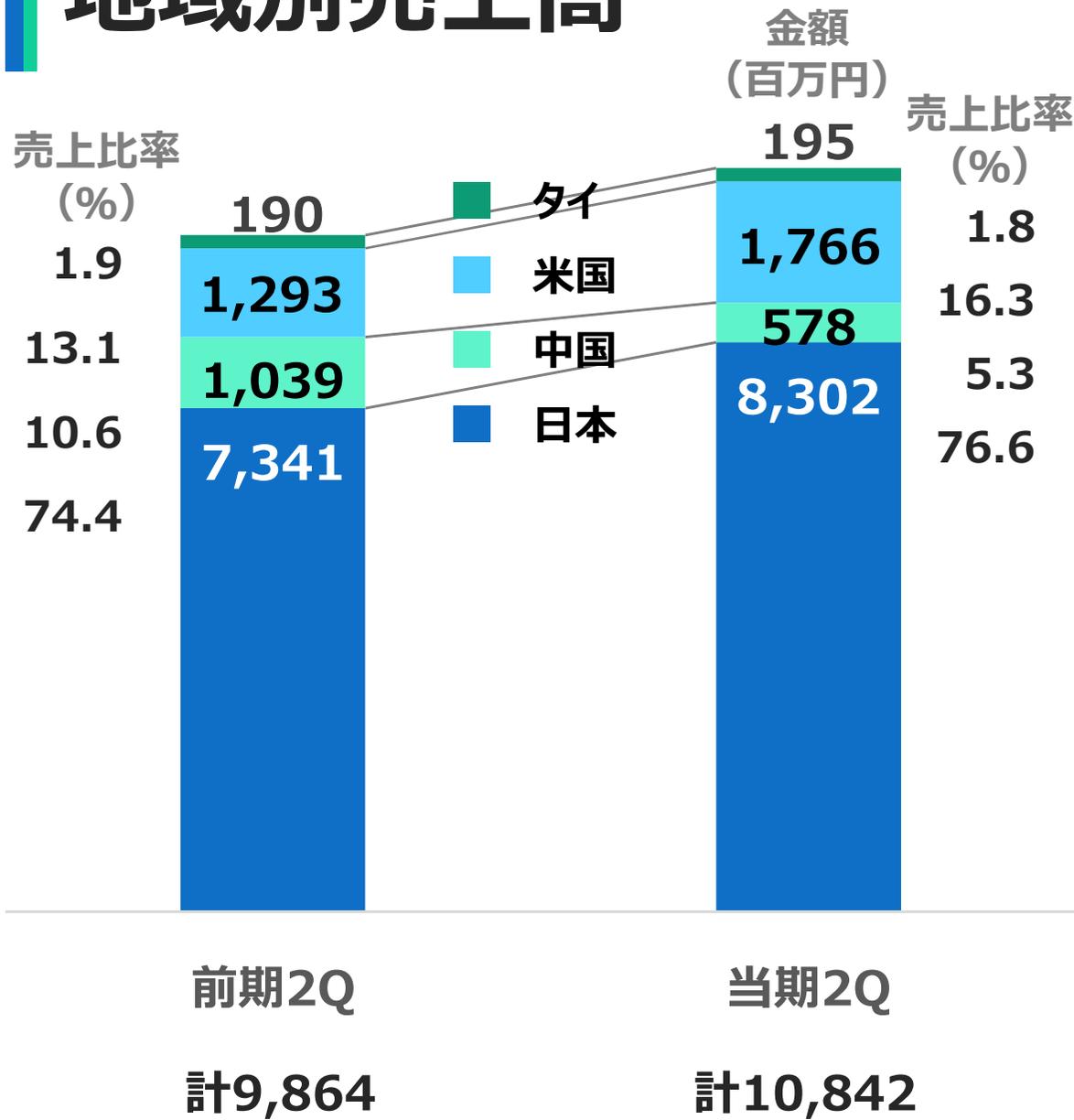
(単位：円)



- 2024年3月期は中間配当25円を実施
- 期末配当25円、年間配当50円を見込む

IV (ご参考) 売上高の内訳等

地域別売上高

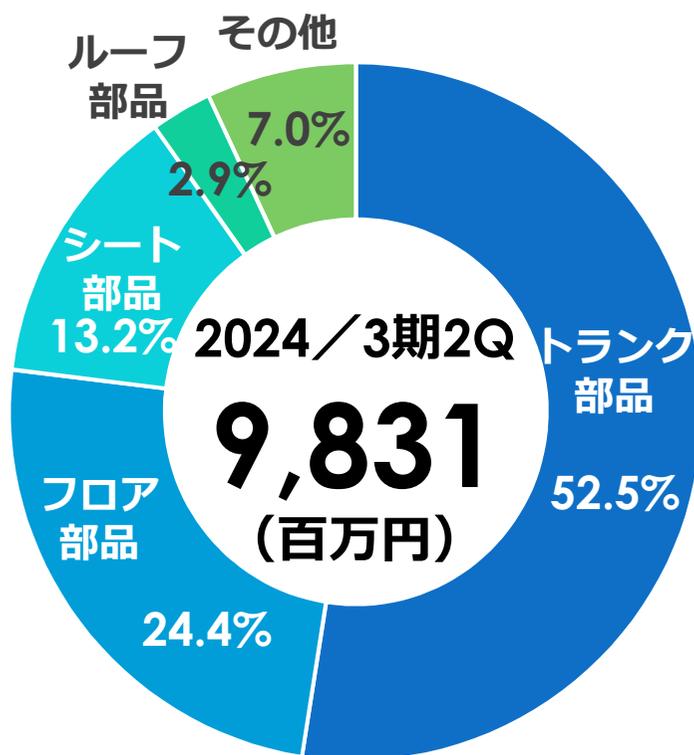


- 左記は外部顧客に対する売上高
- 海外売上比率23.4%

自動車部品の部位別売上高

売上構成はトランク部品が約 5 割

自動車部品売上高

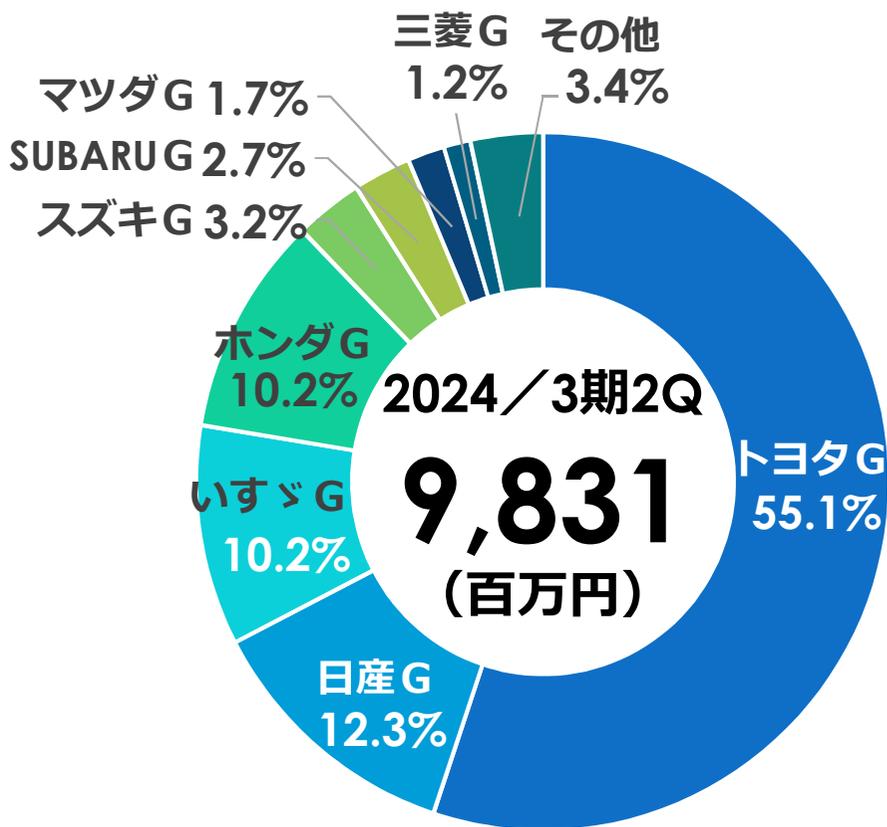


	金額 (百万円)	構成比 (%)
■ トランク部品	5,160	52.5
■ フロア部品	2,403	24.4
■ シート部品	1,300	13.2
■ ルーフ部品	280	2.9
■ その他	686	7.0

自動車部品のメーカー別売上高

トヨタグループ向けが約5割

自動車部品売上高



	金額 (百万円)	構成比 (%)
■ トヨタG	5,419	55.1
■ 日産G	1,206	12.3
■ いすゞG	1,002	10.2
■ ホンダG	1,000	10.2
■ スズキG	310	3.2
■ SUBARU G	266	2.7
■ マツダG	169	1.7
■ 三菱G	122	1.2
■ その他	332	3.4

バランスシートの概要

(百万円)

資産合計
23,501



2023/3月末

資産合計
24,287



2023/9月末

流動資産 + 508

売上債権 + 209
商品及び製品 + 154

固定資産 + 276

投資有価証券 + 262

負債純資産合計
23,501



2023/3月末

負債純資産合計
24,287



2023/9月末

流動負債 + 1,292

短期借入金 + 719
1年内返済予定
長期借入金 + 384

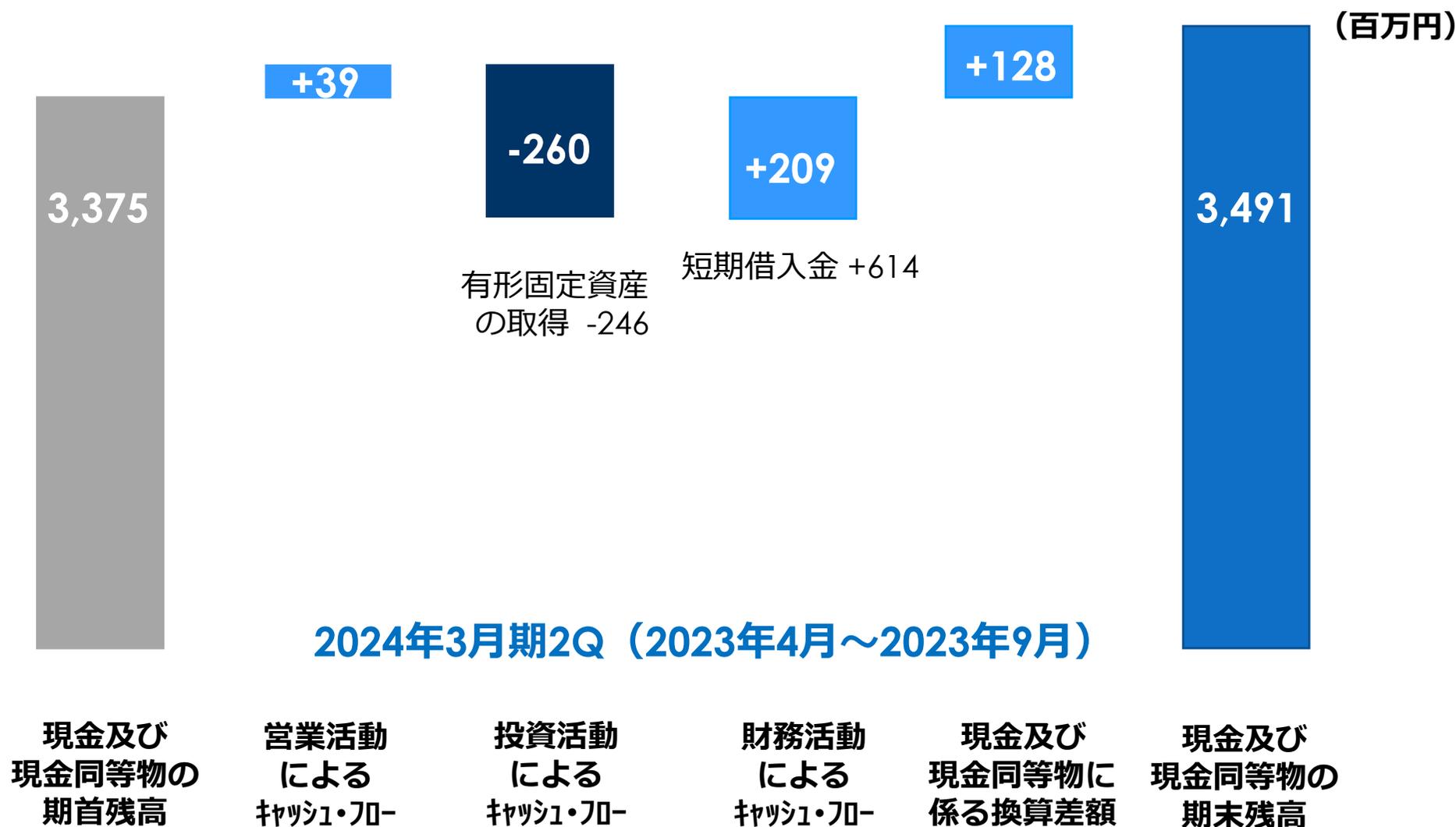
固定負債 △ 644

長期借入金 △ 551

純資産 + 137

為替換算調整勘定 + 346

キャッシュフロー計算書の概要



本資料に記載されている将来に関する見通しは、不確定なリスク要因を含んでおります。したがって、実際の結果は様々な要因によって見通しと大きく異なる可能性があります。ご了承ください。

盟和産業株式会社

